

情報資源組織演習B

科目ナンバリング LIH-211
図書 選択 1単位

望月 有希子

1. 授業の概要(ねらい)

「情報資源組織論」での学習内容をふまえ主題組織法の理解を深めるため、日本十進分類法を用いた分類作業の実践演習を行う。あわせて基本件名標目表を用いた件名作業の初歩に触れる。

2. 授業の到達目標

- 1.『日本十進分類法』を用いて様々な資料に適切な分類記号を付与できるようになる。
- 2.『基本件名標目表』のしくみや使い方を理解できるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

総合テストと小テスト2回の結果(70%)、授業への取組み(30%)の総合評価。
小テスト2回と総合テストの受験は必須とする。

4. 教科書・参考文献

参考文献

もり・きよし原編 『日本十進分類法 新訂9版』1995 日本図書館協会
日本図書館協会件名標目委員会編 『基本件名標目表 第4版』1999 日本図書館協会
和中幹雄ほか著 『情報資源組織演習 新訂版』2016 日本図書館協会

5. 準備学修の内容

各回の演習や小テストの後、解けなかった問題を中心に復習すること。

6. その他履修上の注意事項

- 1) いずれも「情報資源組織論」を単位取得済みであることが履修条件。
- 2) 演習A/Bについてはどちらを先に履修してもかまわない。
- 3) 第1回目授業は出席必須。履修希望者が各クラスの定員(35名程度)を超える場合、抽選を行う(原則として4年生及び学期中に演習Bのみを履修する者優先)。落選者は所属学科の科目の時間割と調整のうえ、学期・曜日・時限の異なるコマから選択するか、または次年度への履修変更となる。
- 4) 演習はパソコンを使って行うため、円滑なパソコン操作・キーボード入力ができること。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
主題組織法概説
NDCの構成
- 【第2回】 主題分析とその表示
分類作業
- 【第3回】 分類規程
- 【第4回】 補助表の使い方① 形式区分
- 【第5回】 補助表の使い方② 地理区分ほか
- 【第6回】 第1回小テスト
- 【第7回】 NDC2類 歴史・伝記・地理
- 【第8回】 NDC1類 哲学・宗教
NDC7類 芸術
- 【第9回】 NDC3類 社会科学
- 【第10回】 NDC8類 言語
NDC9類 文学
- 【第11回】 第2回小テスト
- 【第12回】 NDC4類 自然科学
NDC5類 技術
- 【第13回】 NDC6類 産業
NDC0類 総記
件名法①
- 【第14回】 件名法②
- 【第15回】 まとめ